

安佐北区まちづくり懇談会の進め方等について

まちづくり懇談会での議論内容

- 各区のまちづくりの方向性

- 地域資源を活用した、にぎわいづくりに資する住民による自立的な取組

- 住民主体の取組を実施するために効果的な行政支援

各回の進行

第1回（平成31年3月）

- (1) 委員・事務局の自己紹介、座長等の選出
- (2) 総合計画審議会での審議状況について（政策企画課による説明）
- (3) 安佐北区まちづくり懇談会の進め方等について
- (4) 安佐北区の現状と課題
- (5) まちづくりの方向性について

第2回（平成31年6月～7月）

- (1) 「まちづくりの方向性（案）」の取りまとめ
- (2) 4地区のまちづくりの方向性の取りまとめ
- (3) 地域における住民主体の取組に関する概要説明・活動事例の紹介
- (4) 地域課題の解決に向けた取組・地域資源を活用した取組例の検討
- (5) まちづくり活動に関する効果的な行政支援の検討

第3回（平成31年10月～11月）

- (1) まちづくりの方向性に対するアクションプラン（案）の提示と意見交換

第4回（平成32年2月～3月）

- (1) 総合計画審議会の審議状況報告
- (2) 全体取りまとめ
 - ・ 前回までの議論のまとめ
 - ・ 事務局で作成したアクションプラン（案）の取りまとめ

新しい基本計画の構成及び本懇談会で議論する事項について

◎ 新しい基本計画の策定に当たっての基本的な考え方

基本計画は施策の大綱を定めるものであるため、新たな基本計画では、施策の大まかな方向性について記載する。また、課題に対する具体的な取組などは、各区が作成する「アクションプラン」に記載する。

◎ 本懇談会で議論をする事項について

- ・ 区のまちづくりの方向性及び地区別のまちづくりの方向性
- ・ まちづくりの方向性に基づく具体的な取組

第5次基本計画(2009年～2020年)

第5次基本計画の構成

第3部 区の計画

第6章 安佐北区（冊子171～177ページ）

1 キャッチフレーズ
みんなが支え合う自然と歴史の安佐北区
〔趣旨〕
自然（水、緑）と歴史（文化、街並み）を大切に、区民同士がつながり支え合ってまちづくりを進めていこうという意味を表現した。

2 将来像

- (1) 自然をはぐくむ、うるおいのあるまち
- (2) 歴史・文化が息づくまち
- (3) 都市圏北部の拠点となるまち
- (4) 支え合いの心が育つまち
- (5) みどりの恵みが実るまち

3 現状と課題
（省略）

4 将来像を実現するための施策
（上記将来像(1)～(5)ごとに）

ア 施策展開の基本方向
イ 魅力向上プロジェクト
ウ 主要施策

5 住民に身近な地区別まちづくりビジョン
（可部・白木・高陽・安佐地区ごとに）

ア 地区の特性
イ まちづくりの方向性

6 地区区分図
（省略）

新しい基本計画(2020年～2030年)

新しい基本計画の構成イメージ

第0部 まちづくりの展開

第0章 地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり

第0節 区における地域住民を主体としたまちづくりの充実

—————以下を区まちづくり懇談会で審議—————

【各区のまちづくりの方向性】

<安佐北区>

- (1) まちづくりの方向性①
- (2) まちづくりの方向性②
- (3) まちづくりの方向性③

↑
区のまちづくりの方向性を共有
↓

区の魅力と活力を高めるためのアクションプラン

※新しい基本計画には非掲載

- 1 アクションプランの策定に当たって**
- 2 安佐北区の現状と課題**
- 3 安佐北区のまちづくりの方向性**
 - (1) まちづくりの方向性①
 - (2) まちづくりの方向性②
 - (3) まちづくりの方向性③
- 4 地区別のまちづくりの方向性**
 - (1) 可部地区
 - (2) 白木地区
 - (3) 高陽地区
 - (4) 安佐地区
- 5 主な取組**
- 6 計画の推進に当たって**